

=====

～ 日本肺循環学会ニュース ～
臨時号 (2014/9/16)
<http://www.jpccs.gr.jp/>

=====

第3回学術集会は、伊藤浩会長（岡山大学）の下で、第2回日本肺高血圧学会学術集会（巽浩一郎会長（千葉大学））と合同開催いたします。

会名：

第2回肺高血圧学会学術集会（JPHS）第3回肺循環学会学術集会（JPCCS）合同学術集会

会期：平成26年10月3日（金）～5日（日）

会場：大手町サンケイプラザ（東京）

HP：<http://jphsjpccs2014.umin.jp/>

主なプログラムは下記を予定しております。

会長講演（日本肺循環学会） 肺高血圧症における心エコー図の役割

座長：下川宏明（東北大学大学院循環器内科学分野）

演者：伊藤浩（岡山大学大学院循環器内科学）

会長講演（日本肺高血圧学会） 呼吸と循環の接点～肺高血圧症～

座長：福田恵一（慶應義塾大学循環器内科）

演者：巽浩一郎（千葉大学大学院呼吸器内科学）

招請講演1 Pathogenesis of chronic thromboembolic pulmonary hypertension

座長：坂尾誠一郎（千葉大学大学院呼吸器内科学）

演者：Irene Marthe Lang（Medical University of Vienna, Austria）

招請講演2 New Horizons in pulmonary（arterial）hypertension therapies

座長：中村一文（岡山大学循環器内科学）

演者：Hossein-Ardeschir Ghofrani（University Hospital Giessen and Marburg, Germany）

招請講演3 Current status and future prospects of pulmonary endarterectomy in Europe

座長：荻野均（東京医科大学心臓血管外科）

演者：Eckhard Mayer（Kerckhoff Heart and Lung Center, Germany）

招請講演4 The Spectrum of Pulmonary Vascular Disease in COPD

座長：花岡正幸（信州大学内科学第一教室）

演者：Norbert F Voelkel（Virginia Commonwealth University, USA）

招請講演5 PH-PAH in patients with lung disease

座長：長内忍（旭川医科大学循環呼吸医療再生フロンティア講座）

演者：Marius M Hoepfer（Hannover Medical School, Germany）

招請講演6 Updates in Pulmonary Hypertension

座長：佐藤徹（杏林大学循環器内科）

演者：Nazzareno Galiè（Bologna University Hospital, Italy）

招請講演 7 Mitochondrial Dynamics in Human Diseases

座長：渡邊裕司（浜松医科大学臨床薬理学講座）

演者：Stephen L Archer（Queen's University at Kingston Ontario, Canada）

招請講演 8 PI3K-Akt1-mTOR Signaling is Involved in the Development and Progression of Pulmonary Arterial Hypertension

座長：佐地勉（東邦大学医療センター小児科）

演者：Jason X.-J. Yuan（University of Arizona, USA）

招請講演 9 Pros and Cons of Goal-Directed Therapy in Pulmonary Arterial Hypertension

座長：木村弘（奈良県立医科大学内科学第二講座、大学院呼吸器病態制御医学）

演者：Luke Howard（Hammersmith Hospital & Imperial College London, UK）

招請講演 10 Congenital heart disease and pulmonary hypertension Current knowledge and what needs to be addressed

座長：安河内聰（長野県立こども病院エコーセンター、循環器センター）

演者：Maurice Beghetti（Children's University Hospital, Pediatric Cardiology Unit, Switzerland）

特別講演 The role of ERA after SERAPHIN, GRIPHON and AMBITION

座長：吉田俊治（藤田保健衛生大学リウマチ・感染症内科）

演者：Marius M Hoepfer（Hannover Medical School, Germany）

教育講演 1 MRI を用いた肺循環の評価

座長：辻野一三（北海道大学病院内科 I）

演者：大野良治（神戸大学大学院先端生体医用画像研究センター）

教育講演 2 肺高血圧症治療ガイドラインの解説

座長：百村伸一（自治医科大学附属さいたま医療センター循環器科）

演者：中西宣文（国立循環器病研究センター研究所肺高血圧先端医療学研究部）

教育講演 3 肺循環障害を合併する妊婦の管理

座長：中西宣文（国立循環器病研究センター研究所肺高血圧先端医療学研究部）

演者：池田智明（三重大学大学院産科婦人科学）

教育講演 4 呼吸器疾患に伴う肺高血圧症の心エコー評価

座長：八尾厚史（東京大学保健・健康推進本部）

演者：大門雅夫（東京大学附属病院検査部・循環器内科）

教育講演 5 肺高血圧を合併する気腫合併肺線維症（CPFE）の画像診断と治療

座長：花岡正幸（信州大学内科学第一教室）

演者：小倉高志（神奈川県立循環器呼吸器病センター）

教育講演 6 肺高血圧症に対する肺移植とその予後

座長：近藤丘（東北大学加齢医学研究所呼吸器外科学分野）

演者：伊達洋至（京都大学呼吸器外科）

教育講演 7 膠原病診療における自己抗体の臨床活用法

座長：山田秀裕（聖マリアンナ医科大学リウマチ・膠原病・アレルギー内科）
演者：三森経世（京都大学大学院臨床免疫学）

シンポジウム 1 日本から世界に向けて肺高血圧症の基礎研究をどう発信していくか？

座長：江本憲昭（神戸薬科大学臨床薬学講座）
瀧原圭子（大阪大学保健センター、大阪大学大学院循環器内科学）

シンポジウム 2 先天性心疾患に伴う肺高血圧の管理

座長：中西敏雄（東京女子医科大学循環器小児科）
山岸敬幸（慶應義塾大学小児科）

シンポジウム 3 呼吸器疾患に伴う肺高血圧症の診断と治療戦略

座長：谷口博之（公立陶生病院呼吸器・アレルギー疾患内科）
田邊信宏（千葉大学大学院先端肺高血圧症医療学寄附講座）

シンポジウム 4 肺高血圧症 management 外科治療と内科治療の融合

座長：Eckhard Mayer（Kerckhoff Heart and Lung Center, Germany）
荻野均（東京医科大学心臓血管外科）

シンポジウム 5 強皮症の血管病変：血管病変のひとつとしての PH

座長：吉田俊治（藤田保健衛生大学リウマチ・感染症内科）
桑名正隆（日本医科大学アレルギー膠原病内科）

シンポジウム 6 右室機能を考えなおす

座長：伊藤正明（三重大学大学院循環器・腎臓内科学）
室原豊明（名古屋大学大学院循環器内科学）

シンポジウム 7 肺循環の特性（肺血管反応性～右心機能）

座長：近藤丘（東北大学加齢医学研究所呼吸器外科学分野）
守尾嘉晃（順天堂大学大学院呼吸器内科）

シンポジウム 8 肺高血圧症における患者教育とリハビリ

座長：田村雄一（パリ大学国立肺高血圧症センター）
西崎真里（国立病院機構岡山医療センターリハビリテーション科）

パネルディスカッション 1 PVOD の病態と治療

座長：植田初江（国立循環器病研究センター病院病理部）
佐藤徹（杏林大学循環器内科）

パネルディスカッション 2 オスラー病（HHT）と肺循環

座長：塩谷隆信（秋田大学医学部保健学科）
中西敏雄（東京女子医科大学循環器小児科）

その他、一般演題、市民公開講座、教育セッション、アフタヌーンセッションなどがございます。

是非ご参加ください。

※このメールは日本肺循環学会に e-mail アドレスを登録されている会員に配信しております。

=====

日本肺循環学会 事務局
東北大学 循環器内科 (担当：石田 英子)
TEL：022-717-7153 FAX：022-717-7156
住所：〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1
Email：ishida@cardio.med.tohoku.ac.jp

=====

日本肺循環学会 事務局代行 (メールマガジン送信)
日本コンベンションサービス株式会社 東北支社
TEL：022-722-1311 FAX：022-722-1178
住所：〒980-0824 仙台市青葉区支倉町 4-34 丸金ビル 6 階
E-mail: jpcs@convention.co.jp
